

インスリンポンプ療法を導入される患者様へ

糖尿病(インスリンポンプ導入)パス【05006-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1/1

日付	/ ~ /	/	/ ~ /	/
入院日数	1日目	2日目	3～9日目	10日目
イベント	入院日	治療日		退院日
目標 毎日看護師と評価します	☐ 入院生活について理解できる ☐ 低血糖の症状と対処が言える	☐ 糖尿病の管理の必要性が分かる	☐ CSIIの薬液準備から穿刺まで自立できる ☐ 退院後の生活の注意点が言える ☐ シックデイ時の対応が言える ☐ CSIIの異常時の対応ができる	日常生活の注意点が理解できる 異常時の対応が理解できる
検査	採血があります 身長・体重・体脂肪・腹囲を測定します 検尿をします	朝食前に採血があります 	一日血糖（ / ）があります 	朝食前に採血があります 
治療 処置	血糖測定は 回 （各食前・食後・寝る前）行います	ポンプは3日おきに針を刺しかえます（次回 / ） * 看護師が装着部の皮膚に赤みや痛み、硬結がないか観察します * ポンプが正しく作動しているか確認します * 疑問点や不安なことは何でもお話しください		
食事 飲水	入院中の食事は糖尿病食・糖尿病性腎症食 kcal 塩分 g 蛋白 g		入院中に栄養相談があります（ / ）	
清潔	特に制限はありません 			
安静 活動	特に制限はありません 			
説明 指導	・入院中の生活について看護師より説明があります ・入院前の生活についてお話を聞かせていただきます ・インスリンポンプ療法を行う方は、インスリンポンプ療法について説明します ・行わない方は、他の血糖モニタリング方法（リブレやデクスコムなど）に合わせて取り扱いを説明します ・インスリンポンプを装着します（ / : ~） ・メーカー担当者が来ます ・インスリンポンプの取り扱いに関するパンフレットを渡し、説明します ・ポンプ装着に切り替えた日はこれまで使用していたインスリン製剤の影響のため低血糖を起こしやすくなります	ポンプの取り扱いについて以下の項目について説明していきます ・ボースの方法 （ / ） ・基礎画面の確認方法 （ / ） ・入浴の方法 （ / ） ・インサの充てん、接続方法 （ / ） ・穿刺、取り付けの方法 （ / ） ・トラブル時、アラーム時の対処方法 （ / ） ・血糖モニタリング方法について （ / ）	・必要があれば間食時の追加注入について検討します ・個人用の機械に交換し業者から取り扱いの説明があります ・入院日に確認した日課表を元に退院後の生活について話し合っていきます 	・次回の受診時に外来で継続し、退院後困ったことなどが ないか確認します ・次回受診予約表、診察券と 必要な薬、備品をお渡ししま す ・* ポンプが故障したことを想 定し外泊や旅行の際にはペン 型インスリンも持参しましよ う